

## グランドデザイン素案の構成（案）

骨子について検討	第1章 グランドデザインの改定にあたって
	1. まちづくりとグランドデザイン
	2. グランドデザインの位置付け
	3. まちづくりの経緯
	4. 蒲田を取り巻く状況の変化
5. 改定の背景・目的	
第2章 蒲田駅周辺地区の現況と特徴	
1. 蒲田駅周辺地区の現況	
2. 蒲田駅周辺地区の特徴	
① 商業	⑧ 建物
② 産業・ビジネス	⑨ 防災
③ 暮らし	⑩ 美化・景観
④ 観光	⑪ ユニバーサルデザイン
⑤ 駅・駅前広場	⑫ 自然・環境
⑥ 歩行者空間	⑬ 防犯
⑦ 交通	
第3章 蒲田に求められる役割	
第4章 まちの将来像・まちの目指す姿・まちづくりの基本方針	
1. まちの将来像	にぎわいあふれる多文化都市、誰もが安心して気持ちよく過ごせる人にやさしい蒲田
2. まちの目指す姿	目指す姿1 文化・交流・にぎわいを生み出す多彩な「活動」が創出されるまち 目指す姿2 地域の価値を高める「空間」が充実したまち 目指す姿3 安心して快適に過ごせる「環境」が整ったまち
3. まちづくりの基本方針	基本方針1 活動の創出 基本方針2 都市空間の充実 基本方針3 環境の向上

アクションプランの根拠となる現状の数値的变化や、具体的事項について記載する（第1回・2回専門部会にて取扱った内容および区民参画における意見からの抽出により作成）

第5章 まちづくりの目標	
1. 目標の設定	
目標1【商業】	いきいき元気な商業のまち
目標2【産業・ビジネス】	産業やビジネスが育つまち
目標3【暮らし】	多様な人が快適に暮らせるまち
目標4【観光】	国内外と繋がり、何度も訪れたいまち
目標5【駅・駅前広場】	ゆとりを感じる利便性の高い駅と駅前広場
目標6【歩行者空間】	歩いてめぐり楽しめるまち
目標7【交通】	様々な手段で快適に移動できるまち
目標8【建物】	建物の更新や活用が進むまち
目標9【防災】	災害に強いまち
目標10【ユニバーサルデザイン】	誰もが使いやすく人にやさしいまち
目標11【美観・景観】	個性と魅力のあるまち
目標12【自然・環境】	自然を感じ、環境にやさしいまち
目標13【防犯】	安心・安全なまち【防犯】

1では、歩行者や交通ネットワークそれを踏まえた都市軸エリア別のまちづくり方針を示す。  
2では、1に向けた具体的なアクションプランを示す。

第6章 アクションプラン
1. 都市軸・ネットワーク図・エリア別方針図
2. アクションプラン

アクションプランの実現に向けた具体的な取組みを示す  
蒲田駅周辺地区基盤整備方針との役割分担を踏まえ、記載内容を検討する

第7章 アクションプランの実現に向けた取り組み
1. 蒲田駅東西の連絡性強化
2. 駅周辺の自転車駐車場の確保
3. 東西駅前広場の機能向上
4. 蒲田駅・駅ビルの再整備
5. 駅前街区の建替え誘導の促進
6. その他アクションプランの実現に向けた手法

1では、グランドデザインの実現に向けて、区民、事業者、行政が連携してまちづくりを行う必要性を示す。  
2では、アクションプランに横ぐしを刺し、複合的にまちづくり（アクションプラン）を行うことの重要性を示すと共に区や区民等の役割分担も明示していく。  
3では、実施に向けたスケジュールを示す。

第8章 グランドデザインの実現に向けて
1. 区民・事業者・行政の協働によるまちづくりの推進
2. 分野横断によるまちづくり
3. アクションプランの実施手順
・実施のタイミング（短期、中期、長期）を整理

※下記の項目を「第7章 6 その他アクションプランの実現に向けた手法」に記載を検討する

- ・公共施設の機能強化（公共施設再編など）
- ・関連ルールの活用（駐車場地域ルール、ウォークブル推進都市関連制度など）
- ・先端技術の活用（次世代モビリティ、次世代通信技術など）